



平成 23 年 9 月 30 日

各 位

会 社 名 三菱製紙株式会社  
代表者名 取締役社長 鈴木 邦夫  
(コード番号 3864 東証・大証 第一部)  
問合せ先  
広報・IR室長 白川 文人 電話 03-3213-3763

## 八 戸 工 場 の 復 旧 状 況 に つ い て (9月29日より6台目の抄紙機・3台目の塗工機が生産を再開)

東日本大震災により被災した八戸工場(青森県八戸市)は、5月24日の操業再開から、これまでに抄紙機5台と塗抹機(コーター)2台が生産を再開し、順調に生産を継続しております。

このたび、新たに抄紙機と塗抹機、各1台が9月29日より生産を再開し、八戸工場の主力製品の生産体制が整いましたので、下記の通りお知らせいたします。

震災以降、お客様及びお取引先様には製品供給面で多大なご迷惑をお掛けいたしましたことを改めて深くお詫び申し上げます。

### 記

生産を再開したのは、同工場の大型抄紙機(塗工印刷用原紙の生産設備)1台と塗抹機(コーター)1台で、これにより同工場の6台の抄紙機と3台の塗抹機が生産を再開いたしました。生産量は震災前の約90%、月産62,000トンまで回復し、八戸工場主力製品の生産体制が整い、復旧はほぼ完了いたしました。

(残り1台の抄紙機は11月中旬に操業再開の予定です。)

当社は、「洋紙事業の復興」と「成長に向けての収益基盤強化」を柱とした「第1次中期経営計画」を策定し、本年10月1日から取り組みを開始いたします。

2013年3月までの1年6ヵ月は、洋紙事業の早期のシェア回復と八戸工場の仕上げ設備の効率化を中心に「洋紙事業の復興」の期間として、また、2013年4月からの2年は、財務基盤の強化・収益力確保と成長分野への資源投入の土台作りを中心に「成長に向けての収益基盤強化」の期間として位置付け、2015年度以降の「成長分野強化」を図る次期経営計画に繋げていく所存であります。

以 上